



# しろやま

令和8年5月25日

第4号

校長 渡邊 弘晶

## 学習園で集う子どもたち

### ～朝のひとときの自然な交流の中で～

学校前の横断歩道を渡って校門をくぐると、子どもたちは毎朝、学習園や生活科・理科で育てている植物に水やりをします。ゴールデンウィーク前後には、学年ごとにミニトマト、大豆、ジャガイモなどを畑に植え、アサガオやホウセンカを植木鉢で育てている学年もあります。

登校した子どもたちはランドセルを背負ったままジョウロやペットボトルに水を入れ、春に植えた植物にやさしく水をあげます。「おはよう」のあいさつや友達とのやり取りで笑顔が生まれ、同じ学年だけでなく、異学年同士の自然な交流も広がっています。上級生に甘える下級生、下級生を気遣う上級生など、自然なつながりも深まっています。巣から落ちたスズメのひなを見つけたときには、多くの子が「かわいい」「だいじょうぶかな」「がんばれ」と心配そうに見守っていました。



1番目に来た子どもたちの水やりの様子

ある日は、3年生のキャベツの葉の裏にいたモンシロチョウの幼虫を、複数の学年の子どもたちが一緒に観察していました。今学習している子、これから学ぶ子、すでに学んだ子が、それぞれの視点で同じ生き物を見ています。そのとき、1匹の幼虫がアリに襲われている場面に出会いました。幼虫は必死にもがき、アリは次々と仲間を呼び寄せます。自然界の命のやりとりに心を動かされる中、ある男の子が「モンシロチョウには悲しみだけど、アリには喜びだね」とつぶやき、金子みすゞの『大漁』を思わせる視点に驚かされました。朝のひとときの中で、子どもたちは本当に多くのことを学んでいるのだと感じ、この時間を大切にしたいと思いました。

例年6～7月になると、梅雨の雨と初夏の日差して雑草が一気に伸びます。雑草をとらなければいけないのですが、最近は熱中症の心配もあり、日中に畑へ行くのが難しくなっています。朝のひとときを、地域の方の力もお借りしながら、子どもたちと一緒に過ごせないかと考えているところです。

# 第1回学校運営協議会を行いました

5月19日(火)に第1回学校運営協議会を開催しました。横尾昌人(教育後援会長)会長をはじめ、9名の委員の皆様に出席いただき、今年度の「学校運営の基本方針の承認」をいただきました。

今年度の地提研(12/19)は、昨年度に引き続き、「防災」について学ぶ機会にすることや、地域学校協働活動として落ち葉拾いを通じた交流を行っていくことにしました。

さらに、地域の方からは、学校からの要望があればいろいろ検討したいと心強いお言葉をいただき、また、クマや熱中症等の心配から、子どもたちの登下校でも、何かできることはないかと話題になりました。

第2回の協議会に向けて、学校と地域が協力してできることはないか、探っていきたいと考えています。取り組みの際は、どうぞご協力をお願いいたします。

## ぶどう栽培：6年

～日々よく見るのが大事～

5月12日、ぶどう栽培の先生として千葉農園の千葉大祐さんに来ていただき、6年生が芽かきの仕方など栽培のアドバイスを受けました。千葉さんからは、果樹栽培では植物の様子を日々よく観察することが大切だと教わりました。葉や実の状態に応じた手入れや、土の乾き具合を見て十分に水を与える必要があることなど、多くの学びを得ました。今後も、継続してご指導をいただきます。よろしく願いいたします。



## 知事さんと田植え：5年

～県の取り組みを実感～

5月21日、5年生が県「つや姫」「雪若丸」ブランド戦略推進本部主催の田植えに参加し、県農業総合研究センターで吉村知事さんと一緒に田植えを行いました。

あいにくの雨でしたが、多くの関係者に見守られ、元気に受け答えしてたくさんのお褒めの言葉をいただきました。新ブランド米「ゆきまんてん」の植え付けも体験し、農業振興への取り組みを実感する機会となりました。



## 6月の主な予定

2日(火)	陸上記録会(6年)	10日(水)	校内相撲大会	17日(水)	クラブ活動③
3日(水)	しろやま校外自立活動		眼科検診：午後	22日(月)	水泳教室①
5日(金)	1・2年なかよし遠足		心肺蘇生講習会	23日(火)	4年社会科見学
8日(月)	プール清掃(4～6年)	11日(木)	避難訓練	26日(金)	委員会活動
9日(火)	全校朝会	15日(月)	いじめアンケート	29日(月)	水泳教室②
	下学年演劇教室：午後	16日(火)	全校朝会(プール開き)	30日(火)	全校朝会